

2018年11月

## Red Wine Prevents the Acute Negative Vascular Effects of Smoking

ボジョレーヌーヴォーが誕生したのは1951年11月13日です。それ以前のワイン出荷の解禁日は12月15日という取り決めがありましたが、ボジョレー生産協会の熱心な運動により、解禁日を待たずに販売する許可が下りました。この時期に出荷できるワインをボジョレーヌーヴォーと呼ぶそうです。

今回のオルトメディコ通信では、赤ワインの機能性について検証した論文を紹介いたします。

引用：Red Wine Prevents the Acute Negative Vascular Effects of Smoking

[https://www.amjmed.com/article/S0002-9343\(16\)30912-3/pdf](https://www.amjmed.com/article/S0002-9343(16)30912-3/pdf)

今回の試験では、健常な成人男女が喫煙群・喫煙+赤ワイン群に分かれ、喫煙前、喫煙100分後(赤ワイン摂取45分後)及び喫煙から18時間後の血液マーカーを比較検証しました。

喫煙前、喫煙100分後及び喫煙18時間後の群間比較では有意差は認められなかったものの、喫煙+赤ワイン群の前後比較では、白血球、好中球、リンパ球、好酸球、血小板、IL-6、IL-1b等が有意に改善を示しました。喫煙をすると、白血球の増加、好中球の増加、リンパ球の減少、好酸球の減少、炎症マーカーの増加等が見られますが、赤ワインを摂取することでこれらの指標が改善されたことが確認されました。

今回の試験では、喫煙習慣のない健常な成人男女を対象としており、習慣的に喫煙をしている者に対しての効果は不明ですが、喫煙直後の血液データでは喫煙による影響を軽減できるようです。

受動喫煙者に対してもこの効果が確認できれば、受動喫煙対策として新たな商品開発につながるかも知れません。

今後も身近な食品や飲料で新しい機能が発見されることが楽しみです。

オルトメディコでは様々なヒト試験の実施が可能です。お気軽にご相談ください。

試験一覧：<http://www.orthomedico.jp/clinical-trials-price.html>

引き続き皆様に満足いただけるような情報を提供させていただきますので

今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。